

# 第 2905 回例会 逗子ロータリークラブ WEEKLY REPORT

2022-2023 No.28

2023 年 2 月 16 日



IMAGINE  
ROTARY

会 長：徳永 淳二  
 会長以外：横山 健  
 副会長：松井 一郎  
 幹 事：矢部 房男  
 S A A：三宅 譲  
 会 計：大野 宏一  
 直前会長：服部城太郎  
 会報委員長：稲垣 正

例会日：第 1・第 3 木曜日 18:30 第 2・第 4 木曜日 12:30  
 第 5 木曜日 18:00

例会場：「カンティーナ」 逗子市新宿 1-3-35 TEL：046-870-6440

事務所：逗子市桜山 6-3-29 TEL&FAX：046-873-0226

E-mail：[zushirc@sage.ocn.ne.jp](mailto:zushirc@sage.ocn.ne.jp)

Website：<http://www.zushi-rc.com/>

## 第 2905 回 例会プログラム (ハイブリット)

於：カンティーナ

- 18:00 開会宣言：三宅 S.A.A  
 点 鐘： 徳永淳二会長  
 ローターソング斉唱  
 会長の時間：徳永淳二会長  
 幹事報告： 来信・告示事項：  
 委員会報告：  
 出席報告：  
 ニコニコ BOX 発表：  
 18:20 職業奉仕フォーラム「企業のインクルー  
 シブについて」 板嶋憲次郎氏、  
 豊嶋まり子氏  
 19:20 終了

## 徳永会長の時間

### 【博多の焼ラーメンをご存知ですか？】



先週末に福岡に行ってきました。何やら、焼ラーメンというのが流行っているらしく、屋台で食べました。通常のラーメンに使う麺を茹でた後、スープを入れながらフライパンで野菜と炒めます。不思議な食感で、玄人向きに感じました。観光客は、普通の博多ラーメンが良いかもしれませんが、おでんは、味が染みている、とても美味しかったです。屋台が復活していて、若い女性が多く、とても活気がある街でした。また、韓国人が多いのにはびっくりしました。ソウルまで、わずか1時間。羽田より近い。釜山までは30分。物価は、逗子より遥かに安く、繁華街には人が溢れています。逗子も活気が戻ってくると良いですね。

先週末に福岡に行ってきました。何やら、焼ラーメンというのが流行っているらしく、屋台で食べました。通常のラーメンに使う麺を茹でた後、スープを入れながらフライパンで野菜と炒めます。不思議な食感で、玄人向きに感じました。観光客は、普通の博多ラーメンが良いかもしれませんが、おでんは、味が染みている、とても美味しかったです。屋台が復活していて、若い女性が多く、とても活気がある街でした。また、韓国人が多いのにはびっくりしました。ソウルまで、わずか1時間。羽田より近い。釜山までは30分。物価は、逗子より遥かに安く、繁華街には人が溢れています。逗子も活気が戻ってくると良いですね。



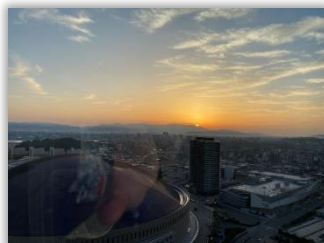
焼きラーメン



福岡で走っている電気電車



バレンタインカラーの福岡タワー



PayPay ドームと朝日

## 予 定

予 定	
2月23日(木)	休 会
3月2日(木)	18:30 岡川 直氏(高幸建設(株)社長)『社会貢献事業について』
3月9日(木)	12:30 池田陸郎氏(カーボンフリーコンサルティング(株)国内事業本部本部長)
3月16日(木)	18:30 大野宏一会員『ローターアクト及び衛星クラブについて』
3月23日(木)	12:30 古畑 優会員(横浜銀行逗子支長)『電子納税(L タックス)について』
3月30日(木)	18:00 青少年奉仕フォーラム

## 第 2904 回 例会記録 2023 年 2 月 9 日

【出席報告】会員数 39 名

出席者 20 名(Zoom2 名) 出席率 51.3%

【幹事報告】・会長エレクト研修セミナー3/11

・3/21 I.M.開催案内(出・欠席 振込の件)

・3/26 第2グループ親睦ゴルフコンペ案内  
 大箱根カントリークラブ

・週報 横須賀北 RC より

# 気候危機は「子どもの権利危機」



## 神奈川県ユニセフ協会 関山万里子 事務局長



ユニセフは世界 190 の国と地域に拠点を置き、日本には 27 の支部があり、神奈川県ユニセフ協会は国内では最大の規模です。ユニセフの主たる活動は「広報啓発」「募金」「組織強化」で、特に広報啓発活動に重きをおいています。

ユニセフが目指すものは『すべての子どもの権利が実現される世界』、SDGs「子どもの権利条約」の実現です。近年の地球温暖化、気候変動が子どもの未来を危うくしています。

毎年変わるポスターの今年のテーマは「気候変動について考えよう」です。世界で最も気候変動の影響を受けている 2 つの国を紹介します。

まず一つ目はアフリカ、サヘル地域に位置するニジェール

です。ここは気候変動による深刻な干ばつと水不足で農業危機、食糧危機に浸っています。遊牧民と農耕民の間での資源の取り合いの紛争が起り、多くの子どもが犠牲になっています。



人々は貧困から抜け出すために命がけでニジェールからサハラ砂漠を縦断してアルジェリアに向かいます。気候変動、紛争、貧困が生み出す難民、移民は西部中部アフリカで 1200 万人に及びます。

次がモルディブ共和国で国土は 1200 の島々で成り、その 5 分の 4 が海拔 1m 以下、2100 年には海面上昇で国が消滅する危機にあります。島に堆積したゴミは子どもたちに健康

被害を及ぼし、また蚊を媒介とするデング熱も増加しています。私自身も視察時にデング熱に罹りましたが日本帰国後に発症したので命拾いをしました。

COP26 は世界の平均気温を産業革命時から 1.5 度上昇に抑える宣言を出し、モルディブは 2021 年以降プラスチックの輸入を原則禁止しました。

COP27 では「人権なくして気候正義なし！」気候環境リスクを受ける地域（途上国）と二酸化炭素の排出国（先進国）は異なり、不公平が生じている事を明確に打ち出しました。

日本ユニセフ協会は 2022 年 YAHOO で「子どもババコメ（パブリックコメント）」を募ったところ、「子どもたちは環境保護や気候変動について大人から声を聞いてもらえないと感じている」ことが判りました。国連子ども委員会に届けた子どもからの主なメッセージは次の通りです。

- 1, 清潔で健康的な環境で暮らしたい。
  - 2, 気候変動や環境問題の対策について、子どもの意見を聞いてほしい。
  - 3, 政府、企業、大人達には大胆で緊急の行動をとってほしい。
  - 4, 世界の国々に協力してほしい。
  - 5, 意識啓発と教育を充実させてほしい。
  - 6, 気候変動や環境問題の解決策のアイデアを共有したい。
- ユニセフは権利条約 12 条「子どもが発言を言う権利」を重んじています。「青少年環境会議 in 逗子 2023」がその一歩となれば大変素晴らしいことです。【担当：稲垣 正】



## 炉辺会合開催 2/9 18:00~ 於：山科会員宅 (ロータリー研修委員会)

山科ホストの挨拶から始まり、ベテラン会員が逗子 RC の歴史やエピソードを披露、それぞれ忌憚のない意見交換の場となった。例会などではない雰囲気の中、心地よい交流の場となったと思います。今後もこうした機会を継続して欲しい、と参加者全員の声。尚、個人宅での開催で参加者の制限をせざるを得なかった事をご理解下さい。山科会員のご協力に、感謝。参加者：山科・村田・鈴木安・菊池・徳永・矢部・横山・田耕・西久保・木村・山口・森澤各会員 13 名 (森澤義一 記)



ニコニコBOX 本日合計 ¥31,000 累計 ¥1,069,010

徳永君：神奈川県ユニセフ協会 関山様、卓話楽しみにしております。

矢部君：県ユニセフ協会関山事務局長、卓話宜しくお願いします。

山口君・大野君・古畑君・菊池君・匂坂君・清水君・山科君・松井君：関山様、卓話、どうぞ宜しくお願い致します。

木村君：昨日、2/8 に 52 歳の誕生日を迎えました。バスケの八村選手も同じだそうです。頑張ります！

横山君：腱板損傷のリハビリの日々を過ごしています。

臼井君：山科さん、職業奉仕の卓話、有難うございました。

鈴木安之君：今晚炉辺会合、山科宅宜しく。お邪魔します。

森澤君：明日の天気心配です。関山様、今日は宜しくお願いします。

羽隅君：春が待ち遠しい、今日この頃。

三宅君：今日も楽しや。

桐田君：今日も楽しくロータリー。